

部局名	生涯学習部	所属名	生涯学習振興課	所属長名	佐藤 正勝	電話	481-0309
-----	-------	-----	---------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4057	事務事業名称	生涯学習振興事業				短縮コード	経常	4057	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	生涯学習振興費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市生涯学習審議会条例、八千代市生涯学習審議会条例施行規則、八千代市生涯学習推進本部設置規程、八千代市生涯学習基本構想、八千代市生涯学習推進計画								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
1) ホームページによる学習情報の提供 (平成15年度より市民からの要望により開始。) 2) まちづくりふれあい講座 (平成8年度より生涯学習振興事業の一つとして開始。市の職員を講師として市民グループの学習の場に派遣している。) 3) 市内大学公開講座の支援 (平成元年より八千代市大学機能の地域開放促進事業として開始。広報等での周知等を行っている。) 4) 高齢者学習グループの支援 (ふれあい大学のOB等を高齢者学習グループとして登録し、施設の使用料の減免等を行う。) 5) ふれあい教室 (昭和58年より高齢者活力地域還元事業として開始。その後平成6年度より指導者の枠を高齢者に限ることをやめ、名称も「市民活力地域還元事業」と改めた。事業概要は、生涯学習振興課に登録された各種ボランティア指導者と指導を希望する団体との仲介。)												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	02	人間尊重都市をめざして					
人口の増加、高齢化の進行、また、団塊世代の大量退職に伴う余暇時間の増大により生涯学習に対する関心は益々高まり、生涯学習のニーズは増え、今後もこの傾向は続くと思われる。					大項目 (節)	02	生涯学習					
					中項目	01	生涯学習					
					小項目 (施策)	01	生涯学習推進体制の充実					
						02	生涯学習機会の拡充					
					細項目	02	学習相談体制の充実					
				02		生涯学習ボランティアの育成・支援						
実施計画の計画事業												
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民 (生涯学習情報の提供等) ・市内在住・在勤・在学している10名以上の団体やグループ等 (まちづくりふれあい講座) ・大学公開講座 						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成19年度に実際に行ったこと: 1) ホームページによる学習情報の提供、2) まちづくりふれあい講座 (職員による出前講座) の実施、3) 市内大学公開講座の支援、4) 高齢者学習グループの支援、5) ふれあい教室 (ボランティア指導者と指導希望団体との仲介) の実施、6) 生涯学習審議会の開催、7) 第4次八千代市生涯学習推進計画の策定 ※平成20年度に計画していること: 1) ホームページによる学習情報の提供、2) まちづくりふれあい講座 (職員による出前講座) の実施、3) 市内大学公開講座の支援、4) 高齢者学習グループの支援、5) ふれあい教室 (ボランティア指導者と指導希望団体との仲介) の実施、6) 生涯学習審議会の開催、7) 生涯学習ボランティアバンク制度策定						
意図 (何を狙っているのか)	生涯学習に関する情報を提供することによって、市民の生涯学習への興味や意識を高める。また、高まった生涯学習に対する意欲を、場所や人材の提供等で支援し、生涯学習の輪を広げることによって、地域の教育力を高めていく。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	18年度	19年度		20年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	全市民 (3月末現在)	人	186,650	187,000	188,624	191,000
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	各事業利用者数	人	30,852	31,000	32,170	32,500
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	各事業利用者数の市民に対する割合	%	16.5	16.6	17	17.1
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4057	事務事業名称	生涯学習振興事業			所属名	生涯学習振興課	
	単位	18年度		19年度		20年度		
		実績	計画	実績	計画			
事業費(A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	439	558	468	350	
	その他	千円						
	主な事業費の内訳		生涯学習審議会委員報酬 77,500円 ふれあい教室 156,218円 まちづくりふれあい講座 7,821円 大学公開講座補助金 150,000円	報酬 317千円 報償費 137千円 旅費 24千円 需用費 38千円 役務費 40千円	生涯学習審議会委員報酬 246,500円 ふれあい教室 162,292円 まちづくりふれあい講座 9,765円	報酬 106千円 報償費 147千円 旅費 24千円 需用費 33千円 役務費 40千円		
人件費(B)		千円	34,509	17,254.7	28,977.4	28,629.5		
トータルコスト(A)+(B)		千円	34,948	17,812.7	29,445.4	28,979.5		

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	生涯学習社会の構築は、市民が主役の人間尊重都市の創造につながる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	平成19年4月からの生涯学習情報提供システムの稼働開始により、市民への情報提供は一步前進したが、さらに提供する情報の充実を図る必要がある。また、各種事業の市民参画を一層進める必要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	市内部での企画立案・連絡・調整・交渉などの業務が主であるため、民営化にはなじまない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	初期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	まちづくりふれあい講座やふれあい教室など、FAX等手近な手段による申請を促すことによって、利用者の利便性を向上させ、利用の促進を図る。 大学公開講座の情報等について市ホームページや「まなびネットやちよ」に積極的に掲載し、利用者の拡大を図る。 各事業を進めるにあたっては、Eメールを積極的に利用し、業務の効率化を図る。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)		
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		2		実施主体(所管部署)		
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input checked="" type="checkbox"/> ない					

コード	4057	事務事業名称	生涯学習振興事業			所属名	生涯学習振興課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			まちづくりふれあい講座やふれあい教室など、FAX等手近な手段による申請を促すことによって、利用者の利便性を向上させ、利用の促進を図る。 大学公開講座の情報等について市ホームページや「まなびネットやちよ」に積極的に掲載し、利用者の拡大を図る。 各事業を進めるにあたっては、Eメールを積極的に利用し、業務の効率化を図る。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	パソコンの利用による文書類のデータ化や連絡業務の効率化を、より一層進めることにより、人件費の削減を図りつつ、ボランティアの協力を得て事業内容を充実させるため。	
		経費																											
		削減	不変	増加																									
成果	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
1) まちづくりふれあい講座 新規講座メニューの追加要望 2) ふれあい教室 ボランティア指導者の数の確保 等	

所属長コメント	・当該事業は、市民の様々な学習ニーズに応えるため、まちづくりふれあい講座（市職員の出前講座）やふれあい教室（市民活力地域還元事業）などを行っているが、事業利用者については全体の17%程度で市民の認知度が低いことから、今後さらに市民へのPRが必要である。 ・平成19年度に、平成20年度からの3年間を対象期間とする第4次生涯学習推進計画を策定したことから、今後はこれにそって生涯学習の推進を図りたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、可能なことは順次推進していくべき。